

本市には、様々な企業が立地しています。市民の皆さんはどのような企業が立地し、そこでどのような製品が誕生し、またどのような人が働いているかご存じでしょうか。

リレー形式で、市内の企業やものづくり・人づくりについて紹介しています。

市内企業のものづくり・人づくりを紹介！  
企業のちから

**No.16** The company in Shirakawa

(株)三輪工業  
MIWA INDUSTRIES LTD.

住所：表郷八幡字上後久保25-1  
事業内容：金属加工（精密板金）



チャレンジ精神を持ち、  
世界に一つのものづくりを目指す



- ① 優秀板金製品技術フェア受賞作品の「フォーター・メビウス・ループ」。4枚の板をねじりながら溶接加工し、中が空洞のメビウスの輪を作っています。
- ② 工場内外は整理整頓され、クリーンな環境に保たれています。
- ③ 従業員の皆さん。うしろは、敷地内に設置されたソーラーパネル。
- ④ 工場内には、東北地方に数台しかない機械など、多くの加工機器が並んでいます。
- ⑤ 板同士を接合する溶接作業。
- ⑥ 「将来的には、自社製品を作りたい」と話す社長の三輪さん。

「私たちの会社は、生産機械等に使用されるパーツやカバーなどの金属加工品を主に受注製造しています。様々な注文にこたえるため、最新の生産設備と熟練した技術力で多種多様な製品を提供しています」と話す社長の三輪貴宏さん。

三輪工業は、平成3年に旧表郷村で創業。平成23年に業務拡大のため、社屋を現在の場所へ移転しました。精密板金加工を得意とし、第24回優秀板金製品技術フェアの溶接を主体とする組立品の部門で「中央職業能力開発協会会長賞」を、東北地方で初めて受賞しました。

敷地面積は7,208㎡、社員は25人。顧客のニーズにこたえるため、社員一人ひとりが技術力を磨き、固定観念にとらわれず常にチャレンジ精神で、最高品質の物を提供するよう努めています。

また、安全面および環境面に配慮し、平成14年にISO14001を取得。会社の規模や内容に合ったシステムの構築に努め、平成24年に10年継続賞を受賞しました。敷地内には、ソーラーパネルによる太陽光発電所が設けられ、地球環境への配慮にも取り組んでいます。

「一品一品に熱意とこだわりを持ち、より良い製品を作っていくことで、お客様にとって唯一無二の会社でありたい」と三輪さんはさわやかな笑顔で話してくれました。

白河市民への愛がいっぱい

全国から白河市に多くの義援金・寄附金が届きました。ここでは、6月20日から7月18日までの提供者をご紹介します。義援金・寄附金は、被災者の支援と本市の復興のため、有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

振込された方については、カタカナで表記させていただきます。7月19日以降の義援金・寄附金は、次号でお伝えします。

- (株)サン・ベンディング白河様
- 白河の関ほたるまつり実行委員会様
- サイトウコウイチ様

《仮設住宅等支援者をご紹介します》  
(6月22日～7月21日)

- 日本カイロプラクターズ協会様

Introduction of the cover 今月号の表紙

今月号の表紙は、市内の観光名所をボランティアで案内するツーリズムガイド白河の皆さんです。

「白河の魅力を多くの人に伝えたい」と話す皆さんからは、白河の歴史への愛着と活動に対する熱意が感じられました。

「いいね！」を押して市の情報をチェック



https://www.facebook.com/city.shirakawa